



2019 年度事業報告書と 2020 年度事業予定

(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日) (2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

アサヒキャンプに期待すること

NPO 法人理事長 石田易司

NPO 法人アサヒキャンプの理事長になって、早や、2 年になった。50 年前と変わらず、いきいき活躍する若者たちの姿に、心新たに感動をしている。

しかし、運営面ではいくつかの課題がある。2019 年度の決算はどうやら赤字になりそうである。従来、会費を払ってくれていた人たちの高齢化が進み、会費が払いにくくなっているの、何とか声をかけて、予算通りに会費を集めようというのだが、僕はそこに無理があると思っている。



そのキャンプの赤字は現役のカウンセラーたちにかかる経費が主たるものだろうけれど、だからといって、もう収入のなくなった OBOG に要求するものでもないだろう。現役の顔が浮かぶ世代と一緒にキャンプをした人は払う気になるだろうけれど、現役の顔も、また実際に運営を支援している若い OBOG の顔も浮かばない世代が多くなってきた。払いたくない、あるいは払いたくても払えない人たちは、アサヒキャンプという名前は気にしながらも、お金を払うという気にならないのである。払っていただいている人には深く感謝しているが、現実は厳しい。

しかし一方で、アサヒキャンプでは障がい児のキャンプや子ども食堂を利用しているいわゆる貧困の子どもたちのキャンプも実施している。こうした子どもたちは必要な参加費を出すことも難しいし、たくさんの人手もかかるので、経費もかさむ。こういうキャンプのことをもっと上手に情報を流せば、喜んで出してくれる人もいるに違いない。そして、それは OBOG に限らないだろう。

アサヒキャンプはすべて善意のいいキャンプだという発想に無理があるように思える。事業体として、収支のバランスの取れたキャンプと、社会課題の解決のために、大きな負担があるキャンプを分けて、こんな子どもたちのためにお金を出してくださいと、寄付を募ることにやましさのないキャンプを明確にするべきだろう。お金のある人や自分たちの楽しみのためのキャンプは、ちゃんと収益を上げ、NPO 法人の事業として自立すべきだろう。

アサヒキャンプだからなんでもいいと思わずに、悩む気持ちを持ちながら、より良いアサヒキャンプのために頑張っている現役カウンセラーを支えたい。

2019 年度 報告

事業の概要

今夏、アサヒキャンフは67期として7人の新人カウンセラーを得て、総勢19人のキャンプカウンセラーと4人のキャンプディレクターで、5つの主催、1つの共催、3つの協力キャンプを実施した。

ファミリーキャンプは0歳から90歳までの幅広い年齢層の参加があった。キャンプ長に若手OBOGのぶんぶん氏を抜擢した。

シニアキャンプは、今回2回目。今年からは大阪府キャンプ協会の後援をいただき、永吉会長も参加いただいた。

のびのびキャンプは、自閉症講習会、プレキャンプも行ったが台風19号の接近のため涙を吞んで中止となった。

次世代リーダーズキャンプは、山口県・宇部市で開催。講師陣、スタッフを含めて総勢80名の参加で、今年度も大好評のうちに終了した。

実施状況

①アサヒキャンプカウンセラーの養成

(内容) 勉強会、研修 (トレーニングキャンプなど)

勉強会 : 大阪市中央区 南星ビル 9F 会議室

月に1~2回

キャンプ: 滋賀県くつきの森 (トレキャン)

4月27日~29日・2泊3日

6月8日~9日・1泊2日

7月13日~15日・2泊3日

7月20日~21日・1泊2日

10月19日~20日・1泊2日

11月16日~17日・1泊2日

(対象) 64期~67期 約20名

②森の子キャンプ (麻生里山センター主催)

(場所) 滋賀県・くつきの森・やまね館

(日時) 8月3日~4日・1泊2日

(対象) 小学3年生~小学6年生 32名

(派遣収入) 60,000円

③くつきげんきッズキャンプ(アサヒキャンフ主催)

(場所) 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

(日時) 8月6日・日帰り

(対象) 小学1年生~小学6年生 27名

(参加費収入) 40,500円

④くつきわんぱくキャンプ(アサヒキャンフ主催)

(場所) 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

(日時) 8月16日~18日・2泊3日

(対象) 小学1年生~小学4年生 21名

(参加費収入) 320,000円

⑤にじいろキャンプ(西淀川子どもセンター)・協力

(場所) 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

(日時) 8月23日~25日・2泊3日

(対象) 小学2年生~高校1年生 12名

(参加費収入) 184,700円

⑥次世代リーダーズキャンプ

(次世代リーダーズキャンプ実行委員会主催)・協力

(場所) 山口県・宇部市 ANAクラウンプラザホテル
宇部

(日時) 9月7日~8日・1泊2日

(対象) 受講者60名

⑦ファミリーキャンプ(アサヒキャンフ主催)

(場所) 滋賀県・くつきの森・やまね館

(日時) 9月21日~22日・1泊2日

(対象) OBOG及びNPO会員とそのファミリー55名

(参加費収入) 395,016円

⑧シニアキャンプ(後援:大阪府キャンプ協会)

(場所) 滋賀県・グリーンパークてんくう温泉

(日時) 10月5日~6日・1泊2日

(対象) アサヒOBOGと一般シニア21名

(参加費収入) 348,000円

⑨のびのびキャンプ (共催)

(大阪府青少年活動財団・関西テレビ青少年育成事業
団共催)

(場所) 奈良県・吉野宮滝自然学校

(日時)10月12日~13日・中止

組織運営

○会員 (2020年3月31日現在、()内は昨年対比)

正会員 83名 (92名)

賛助会員 164名 (158名)

○総会

日時：2020年6月21日 13時30分～14時30分
 場所：大阪市中央区 南星ビル 2F 会議室
 出席会員数：71名（出席17名、書面による議決権行使2名、委任状52名）
 内容：2020年度理事・監事の選任、2019年度事業報告・決算報告、2020年度事業計画・予算

○理事会

予算理事会

日時：2019年4月6日
 場所：大阪市中央区 南星ビル 2F 会議室
 出席：9名

決算理事会

日時：2019年5月25日
 場所：大阪市中央区 南星ビル 2F 会議室
 出席：13名

定例理事会

日時：2019年10月26日
 場所：大阪市中央区 南星ビル 2F 会議室
 出席：11名

理事検討会

日時：2020年1月18日
 場所：大阪市中央区 南星ビル 2F 会議室
 出席：10名

○役員

理事長 石田 易司（イトコン）
 副理事長 竹岡 哲朗（グゲゴ）
 副理事長 山崎 徳子（うーたん）
 理事 幾田 雅彦（やんぺ）

理事 小泉 正人（メスカル）
 理事 辻川 さとみ（ゲル）
 理事 畑 寿一郎（サガリ）
 理事 竹森 大祐（パッチ）
 理事 市原 健蔵（ふどお）
 理事 西堀 和美（ピコ）
 理事 加藤 正道（アダモ）
 理事 石田 博和（サリー）
 理事 松川 綾子（パッパラ）
 監事 大西 良和（べった）
 監事 東野 雅夫（フロク）

○ディレクター

CD（キャンプ長）

パッチ、ベガ、なると

サブCD

ぶんぶん

現役正規ディレクター

65期 かいろ、どてに、925



（左より）925・かいろ・どてに

第14期 決算報告書

2019/4/1～2020/3/31

（単位：円）

科目	予算金額	決算金額	差額
経常利益 合計	3,700,500	3,711,646	11,146
1. 会費	1,183,000	1,031,000	△152,000
2. 寄付金	534,500	744,727	210,227
3. 助成金	350,000	100,000	△250,000
4. 事業収益	1,513,000	1,727,916	214,916
5. その他収益	120,000	108,003	△11,997
経常費用 合計	3,700,500	3,940,004	239,504
6. 事業費	3,014,450	3,111,403	96,953
7. 管理費	686,050	828,601	142,551
当期正味財産増減額	0	△228,358	△228,358
前期繰越正味財産額	1,979,384	1,979,384	0
次期繰越正味財産額	1,979,384	1,751,026	△228,358

2020年度 予定

実施予定

- ①アサヒキャンプカウンセラーの養成
 (内容) 勉強会、研修 (トレーニングキャンプなど)
 勉強会: 大阪市中央区 南星ビル9F 会議室 1~2 回/月
 キャンプ: 滋賀県くつきの森 (トレキャン) 5 回/年
 (対象) 65期~68期 約 20~25 名
- ②くつきわんぱくデイキャンプ (アサヒキャンプ主催)
 (場所) 滋賀県・くつきの森・自然研修センター
 (日時) 8月9日・日帰り
 (対象) 小学1年生~小学4年生 20名
- ③にじいろキャンプ(西淀川子どもセンター)・協力
 (場所) 滋賀県・くつきの森・自然研修センター
 (日時) 8月21日~22日・1泊2日
 (対象) 小学4年生~中学生 20名
- ④くつきデイキャンプ1、2(アサヒキャンプ主催)
 (場所) 滋賀県・くつきの森・自然研修センター
 (日時) 9月5日、6日・日帰り
 (対象) 小学1年生~小学5年生 20名
- ⑤ファミリーキャンプ(アサヒキャンプ主催)
 (場所) 滋賀県・くつきの森・やまね館
 (日時) 9月19日~20日・1泊2日
 (対象) OBOG とそのファミリー50名
- ⑥シニアキャンプ(後援:大阪府キャンプ協会)
 (場所) 滋賀県・グリーンパークてんくう温泉
 (日時) 10月3日~4日・1泊2日
 (対象) 社会人 20名

- ⑦のびのびキャンプ (共催)
 (大阪府青少年活動財団・関西テレビ青少年育成事業団)
 (場所) 滋賀県・くつきの森・やまね館
 (日時) 10月10日~11日・1泊2日
 (対象) 小学3年生~中学生・自閉症児 15名
- ⑧次世代リーダーズキャンプ
 (次世代リーダーズキャンプ実行委員会主催)
 (日時) 11月頃
 (対象) 社会人 30名
- ⑨森の子キャンプ (麻生里山センター主催)
 (場所) 滋賀県・くつきの森・やまね館
 (日時) 1月30日~31日・1泊2日
 (対象) 小学4年生~小学6年生 30名

組織運営

○役員

理事長: 石田 易司 副理事長: 竹岡 哲朗、山崎 徳子
 理事: 幾田 雅彦、小泉 正人、辻川 さとみ、畑 寿一郎、竹森 大祐、磯田 稔次、市原 健蔵、西堀 和美、加藤 正道、萩原 路子
 監事: 千田 豊、東野 雅夫

○ディレクター

CD (キャンプ長) パッチ、ベガ、なると
 サブCD ぶんぶん
 現役正規ディレクター

66期 がんぐろタマゴ、粉もん、にぼし

○学生カウンセラー

65期: 女子 1名・男子 1名
 66期: 女子 2名・男子 3名
 67期: 女子 4名・男子 3名
 68期: 女子 9名・男子 2名
 今秋 (2020年度) 卒業予定者 4名

第15期 予算書

2020/4/1~2021/3/31

(単位:円)

科目	2020年度(第15期)予算金額		2019年度(第14期)決算金額(参考)	
1. 会費	1,000,000	収入 3,723,003	1,031,000	収入 3,711,646
2. 寄付金	380,000		744,727	
3. 助成金	800,000		100,000	
4. 事業収益	1,543,000		1,727,916	
5. その他収益	3		108,003	
6. 事業費	3,100,730	支出 3,723,003	3,111,403	支出 3,940,004
7. 管理費	622,273		828,601	
当期正味財産増減額	0		△228,358	
前期繰越正味財産額	1,751,026		1,979,384	
次期繰越正味財産額	1,751,026		1,751,026	

新任役員ご挨拶

新しく監事に就任しました 20 期の千田ホースケです。これまでは NPO 法人アサヒキャンプの活動を横目で眺めていましたが、突然のお声によって理事会の一員に加わることとなりました。



40 数年前に志摩と朽木で活動した現役の時代は朝日新聞社と言う大きなスポンサーに支えられていました。今は小規模ながらも自力で事業を継続して発展させていく責任があり、過去の歴史の中で蓄積された価値を大切にしながらも新しい発想で事業を展開していく必要があると思っています。

この活動はボランティアのスタッフで運営していることから、何よりもスタッフの思いとモチベーションが大切ですが、現役卒業後の社会人経験を活かして少しでもお役に立てればと思っています。

千田 豊

27 期のコマケです。本年度から理事としてアサヒキャンプに関わらせていただきます。

キャンプに関わって約 40 年近く経ちましたが、カウンセラーの経験や仲



間（先輩・後輩）との関係は自分自身の大切な宝物になっています。後輩にも引継げれば良いと思っています。新型コロナウイルスの影響が出て大変な時ですが、こういう時こそ、大人から子どもたちやカウンセラー（現役・新人・OBOG）に朽木の自然（山・川・空気など）をキャンプで感じてほしいと思います。そのお手伝いが少しでもできればと思っていますので今後ともよろしくお願いいたします。

磯田 稔次

この度理事を拝命することになった 35 期のくつきいです。

私事ではありますが、子どもから学生時代にかけてアサヒキャンプで培った様々な事柄が社会に出て働く上での基盤になったといっても過言ではありません。

近年では学生を含む子どもたちを取り巻く環境が私たちのころとは比べようもないくらい良くも悪くも激変しています。その中で「アサヒキャンプの伝統」を取捨選択しながら、いかに伝えていくかがこれからの私たちの役目ではないだろうかと思う次第です。若輩者ではありますが精いっぱい務めさせていただく所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。

萩原 路子



にじいろキャンプ報告

にじいろキャンプは、西淀川子どもセンターの事業の一つである「いっしょにごはん！食べナイト？」に参加している子どもたち・スタッフの方々と一緒に行うキャンプでした。事前に食べナイトに参加することで、子どもたちの様子や現状を知り、キャンパーに合ったねらいやプログラムを企画することができました。

初めは緊張していましたが、キャンプをしていく中で笑顔が沢山増えていき「来年もまた来たい！」と思って貰えたキャンプになりました。

今、私たちが行っているキャンプとは違ったタイプのものだったので、現役カウンセラーにとって新鮮な刺激を受けることができたキャンプでした。(65 期 925)



くつきげんきッズキャンプ報告

Day キャンプ(くつきげんきッズキャンプ)は小学 1～6 年生を対象とした半日のキャンプでした。

最初は緊張している様子のキャンパーも多かったのですが、川で珍しい生き物を見つけるなど、自然の中でのプログラムを通して、楽しさが表情に溢れ出ていました。また、ユリノキ広場では水鉄砲大会を行いました！キャンパーがカウンセラーを狙い、水鉄砲を撃ちながら走り回り、全員で楽しむことができました。

半日という短い時間だからこそ、キャンプの雰囲気や朽木の自然の中で遊ぶ楽しさを伝えることができたと思います！

(67 期するめ)



わんぱくキャンプ

2泊3日という小学校低学年には、
チャレンジングなキャンプだったので
すが、たくさんの笑顔にあふれたキャンプ
となりました。(65期かいろ)



森の子キャンプ

森の子キャンプではやまね館主催
のもと、キャンパーと一緒に薪割り
や工作で自分だけの作品(万華鏡)
を作りました!(66期みゆき)



ファミリーキャンプ

総勢70名を超えるアサヒファミ
リリーが集合。アサヒ五輪では全
員が一丸となり、競技に参加し、盛
り上がりました!(66期ほら貝)



にじいろキャンプ



次世代

くつきげんきッズ

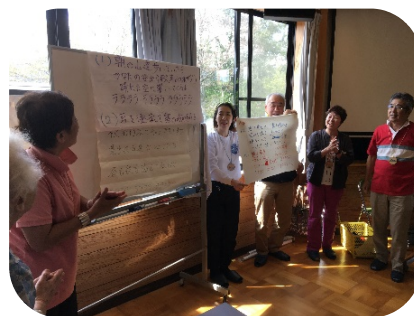


YAMA キャンプ

シニアキャンプ

YAMA キャンプの子どもたちは、自由で、元気で、いつでも全力！ダムづくりやイモリ捕りなど、自然の中でのびのび遊び尽くしました！

子どもたちに圧倒されて、体はヘトヘト…。でもそれ以上に、たくさんたくさん元気な力をもらいました。(63期えびぞう)



ワークキャンプ報告

2019年度より「なんちゃってMD」をさせていただいている35期のくっきいです。2019年度はワークキャンプ69～74までの6回行うことができました。ビジター参加22名、飛び入り参加数名を含め延べ130名余りのOB・OG・その他諸々の方々の力をお借りして無事にキャンプ場の設営・撤収を終えることができました。本当にありがとうございました。

大阪に戻ってから行った恒例の忘年会には高校生ボランティア(懐かしい!!)でアサヒキャンプに携わってくださった方も参加されて想い出話に花が咲きました。

2020年度はコロナ禍の影響によりなかなか思う様にいかなくつきプロジェクトではありますが、朽木の自然を、アサヒキャンプの「創造と協同」を老若男女問わず楽しんでいただけるよう尽力していきたいと思います。

朽木で皆さまとお会いできることを心より願いつつ…。



会費納入のお願い

NPO法人アサヒキャンプにいつも温かいご支援とご理解を頂きまして心より御礼申し上げます。

☆正会員会費・・・1万円（議決権あり・総会欠席時は委任状提出が必要です）

☆賛助会員会費・・・3千円（議決権なし）ですが、余裕のある方は5千円・1万円のご支援を是非お願い致します。残額は寄付金として計上して有効に活用致します。

同封の振替用紙にて**8月末まで**にお振込み下さい（お名前をお忘れなく）。

一人でも多くの若者が、アサヒキャンプの活動を通じて成長する機会を得られますように、そして、子どもたちが素晴らしい自然体験ができますように、皆様のお力をお貸し下さい。是非、引き続きご支援下さいますようどうかよろしくお願い致します。

マーキーテント購入支援の御礼

長年使ってきました緑色のマーキーテントが2018年の台風で修復不可能なほど破損してしまったため、特別に寄付を募らせていただき、新調できました。ありがとうございます。軽量で扱いやすくなり、設営も簡単になりました。なにしろ白地のため昼夜問わず明るい！！大事に使わせていただきます。



編集後記

今年から報告書の作成に携わらせていただきました。60期ドクトルです。今年は2月頃から新型コロナウイルスが猛威を振るい、4月には緊急事態宣言が発令され、5月のワークキャンプは中止になってしまいました。今後夏までに情勢がどうなるかは分かりませんが、夏のキャンプができるようになったためのために現役カウンセラーのトレーニングやワークキャンプを行っていく予定です。キャンプをやるためにはたくさんの方の支えが必要で、アサヒキャンプは皆様の支えで継続していくことができている。これからも皆様の「できる範囲のお手伝い」をよろしくお願い致します。

決算書類・予算書などの書類やキャンプの写真は、ホームページで公開しております。

「アサヒキャンプ 大阪」で検索して、右下 **会員サイト** をクリックしてご覧ください。

ご質問は、office@asahi-camp.com まで。

総務部スタッフ：畑寿一郎、幾田雅彦、阪本優理子、磯田稔次

廣内慶子、田港佳那、永田友梨、勝原拓也、木村桜子、木本真衣

